

第8回講習会 平成26年2月20日

新潟県障害者リハビリテーションセンターの
利用者状況について
～一般就労に至った脳出血の事例を通じて～

新潟県障害者リハビリテーションセンター
研究・支援員（作業療法士/言語聴覚士）
北上 守俊

発表内容

1. 新潟県障害者リハビリテーションセンター(以下、当センター)の
利用者状況について

2. 一般就労に至った脳出血の事例について

～Introduction～

新潟県障害者リハビリテーションセンター メンバー

男性14人 (67%)

女性7人 (33%)



荻荘則幸



佐藤豊



保田伴一



秋山明美



東海林正謙



井澤茂



北上守俊



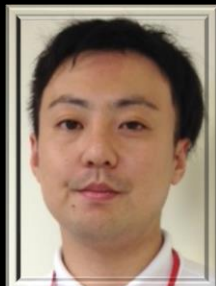
高野友美



神田知佳



築取智子



小林圭介



齋藤眞智子



柳澤敏明



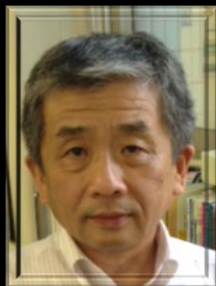
伊勢拓矢



宇津木隆



白井祐輝



北村聡



大久保美菜子





佐藤幸子



小林義和



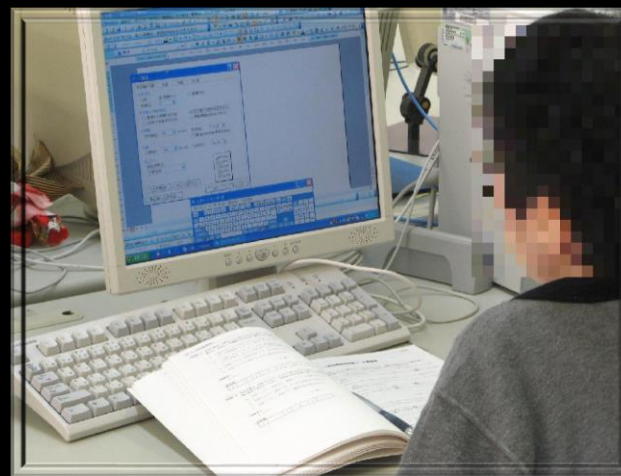
近藤信雄



当センターの利用者状況について

当センターの事業

- ①機能訓練事業(定員26名)
- ②就労移行支援事業(定員6名)
- ③施設入所支援事業(定員30名)
- ④生活介護事業(定員6名)
- ⑤(短期入所支援事業)

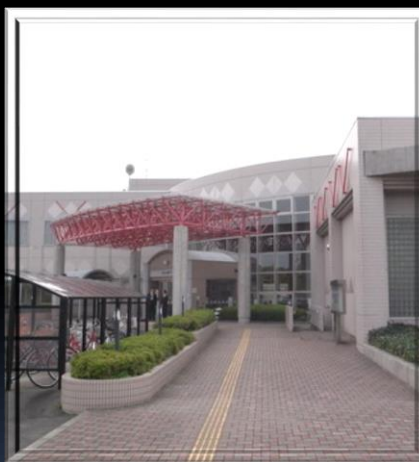


当センターの特徴

医療機関から在宅または就労への社会参加を目的とした



医療機関



当センター



在宅



就労

主なプログラム

【機能訓練 (PT・OT・ST)】



【一般教養コース】



【パソコンコース】



【コミュニケーションコース】



【手工芸コース】



【スポーツ・レクリエーションコー



1日スケジュール一例

時間	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
内容	パソコン	OT	スポ・レク	昼休み	一般教養	コミュニケーション	手工芸

利用者状況

分析対象

平成18年8月～平成25年8月の7年間

退所者:51名 入所者:22名

合計73名

利用期間 (n=48)

平均値485.7±標準偏差210.4日

発症から利用までの期間 (n=71)

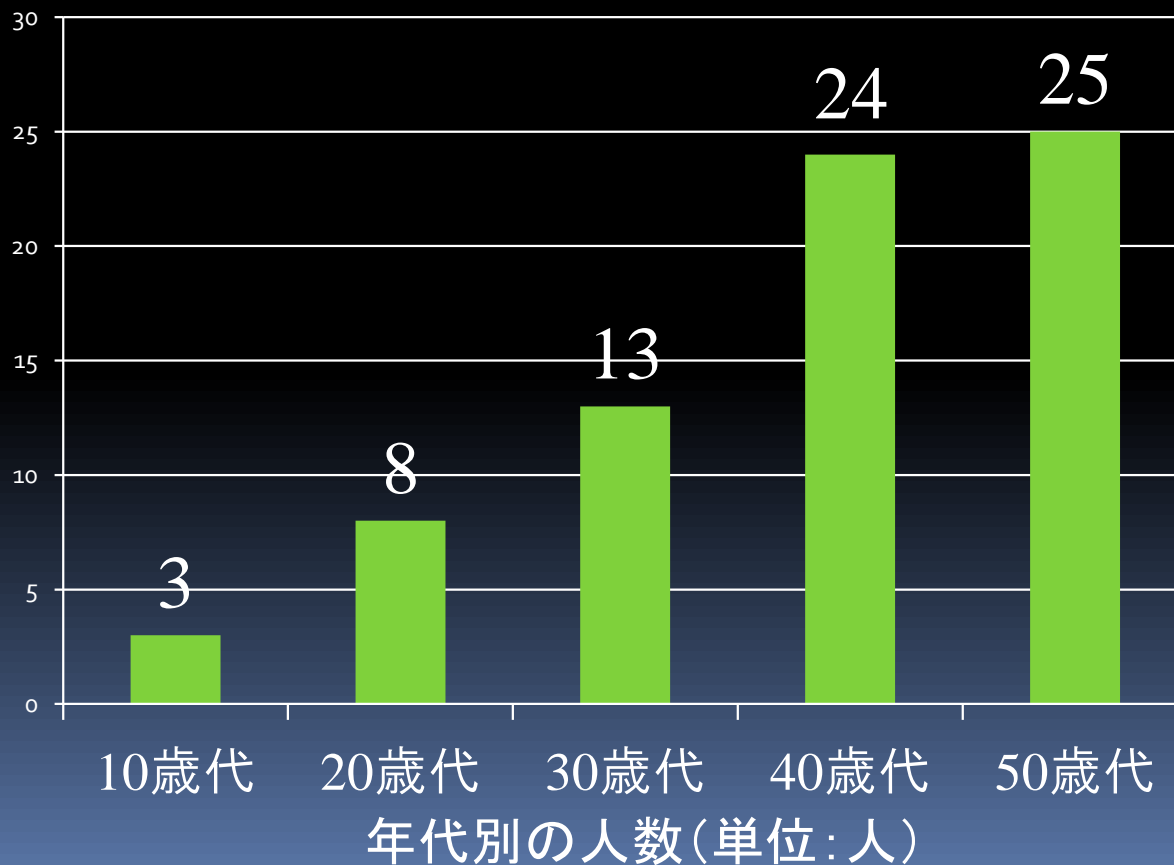
平均値332.3±標準偏差365.7日

利用者状況

年齢 (n=73)

平均値42.8±標準偏差10.9歳

最小値18歳 最大値58歳



利用者状況

地域 (n=73)

順位	地域	人数 (%)
1	西区	9 (12.3)
2	中央区	7 (9.6)
3	五泉	6 (8.2)
4	上越・柏崎	5 (6.8)
5	北区・西蒲区・佐渡・阿賀野	4 (4.5)
6	江南区・南区・長岡	3 (4.1)
7	秋葉区・東区・見附・新発田・燕・村上	2 (2.7)
8	阿賀町・小千谷・関川村・三条	1 (1.4)

利用者状況

疾患名 (n=73)

順位	疾患名	人数 (%)
1	脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血）	44 (60.3)
2	脳卒中以外の脳損傷（脳炎、脳腫瘍など）	12 (16.4)
3	パーキンソン病以外の神経変性疾患	5 (6.8)
3	脳性麻痺	5 (6.8)
5	整形外科疾患（脊髄損傷、骨折など）	3 (4.1)
5	パーキンソン病	3 (4.1)
7	内部疾患	1 (1.4)

利用者状況

障害名（重複あり）（n=73）

順位	障害名	人数（%）
1	高次脳機能障害	33（45.2）
2	左片麻痺	22（30.1）
3	右片麻痺	20（27.4）
4	構音障害	7（9.6）
4	四肢麻痺	7（9.6）
6	運動失調	6（8.2）
7	視力障害	2（2.7）
7	対麻痺	2（2.7）
9	下肢切断	1（1.4）

利用者状況

利用目的（重複あり）（n=73）

順位	利用目的	人数（%）
1	就労	48（65.8）
2	身体機能向上	26（35.6）
3	一人暮らし	18（24.7）
4	日常生活動作能力向上	16（21.9）
5	高次脳機能向上	9（12.3）
5	自動車運転練習	9（12.3）
7	パソコンスキル向上	8（11.0）
8	公共交通機関の利用自立	3（4.1）
9	手段的日常生活動作能力向上	2（2.7）
10	資格取得	1（1.4）
10	グループホーム利用	1（1.4）

【就労率：人数（%）】

■ 復職率：6/16（37.5）

■ 新規就労 n=12：

一般就労：3/12（25.0）

福祉的就労：7/12（58.3）

利用者状況

退所先 (n=43)

順位	退所先	人数 (%)
1	在宅	21 (50.0)
2	就労 (福祉的就労含む)	16 (38.3)
3	一人暮らし	3 (7.1)
3	施設入所 (グループホームなど)	3 (7.1)

利用者状況

日常生活動作能力 (n=21)

■機能的自立度評価表 (Function Independence Measure; FIM)

126点満点、各動作1(全介助)~7点(自立)

平均値118.7±標準偏差4.66

項目

平均値

最小値・最大値

食事	整容	清拭	更衣・ 上衣	更衣・ 下衣	トイレ	排尿	排便	ベッド 移乗
6.95 6・7	6.81 6・7	6.76 6・7	6.76 6・7	6.71 5・7	6.81 6・7	7.00 7・7	7.00 7・7	7.00 7・7
トイレ 移乗	浴槽 移乗	移動	階段	理解	表出	社会的 交流	問題 解決	記憶
6.81 6・7	6.24 5・7	6.43 6・7	6.14 5・7	6.52 5・7	6.10 4・7	6.14 5・7	6.05 5・7	6.57 4・7

利用者状況

1. 高次脳機能障害のある方への支援⇒ 支援の流れ案(北上作成)

2. 就労支援⇒ 支援の流れ案(小林(圭)作成)

3. 社会生活技能の自立⇒ 自動車運転再開支援案(高野作成)

買い物・調理訓練、公共交通機関利用など



一般就労に至った脳出血の事例について

事例

基本情報

■年齢・性別：50歳代、男性

■診断名：脳出血（左被殻）、高血圧

■障害名：右片麻痺、失語

■発症日：平成21年6月

■現病歴：

・平成21年6月自宅にて右片麻痺、意識障害を認め、A病院へ救急搬送。

・平成21年7月～12月：B回復期病院入院。その後、在宅生活。

・平成22年2月～平成24年7月：リハビリ施設へ入所。

・平成24年7月～平成25年11月：当センターを利用

■社会的背景：

・3人暮らし（父・母・本人） ・職業：管理栄養士

・住居：一戸建て（住宅改修済み） ・趣味：ドライブ、読書

・身体障害者手帳：1種1級 ・障害基礎年金：1級受給

■ニーズ：身体・言語機能の向上、パソコンスキルの向上、自動車運転再開、一般就労

事例

評価

【身体機能(平成24年7月評価)】

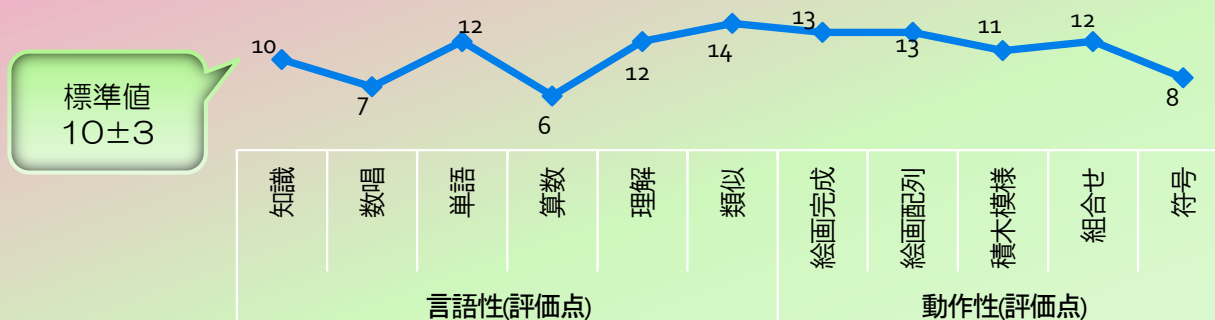
- Br-stage: 上肢・手指・下肢Ⅲ
- Sensory: 表在・深部重度鈍麻
- 痺れ・疼痛: 無
- Berg Balance Scale: 44点/56点(片足立位など4項目で減点)
- Timed Up & Go Test(max): 14.7秒(標準値: 10.0±2.6秒)
- FIM: 120点/126点(コミュニケーション・表出1項目が一部介助)

【動画】

- 上肢機能
- 歩行動作

【認知機能】

- 知的機能(平成25年6月評価):
WAIS-R 成人知能検査: 言語性IQ101 動作性IQ109 全IQ105



- 言語機能: 標準失語症検査(SLTA)後述

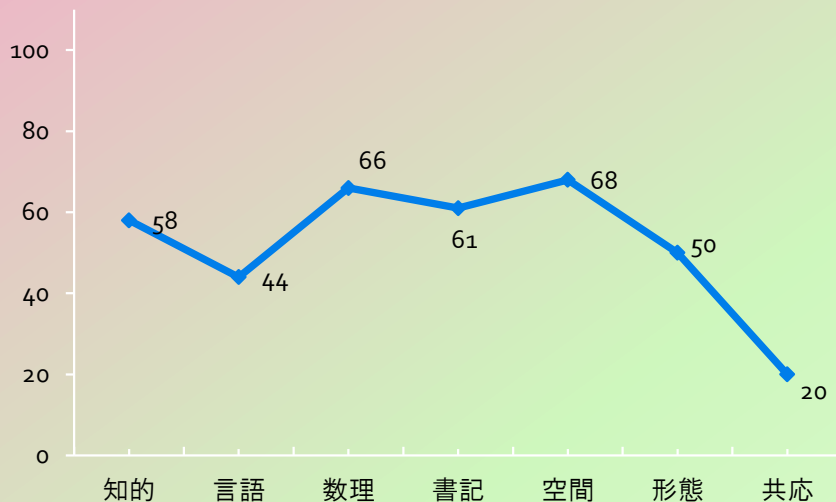
事例

評価

【職業評価】

■厚生労働省編一般職業適性検査（General Aptitude Test Battery：GATB）（平成25年9月評価）

平均値
90~109



■ワークサンプル幕張版（平成25年9月~10月評価）

項目	作業内容	結果	標準値
OA作業	数値チェック	59秒	52秒
	文章入力	10分48秒	8分7秒
	データ修正	4分26秒	1分58秒
事務作業	物品請求書作成	16分53秒	9分43秒
	作業日報集計	4分45秒	3分42秒

事例

支援目標

【目標：身体機能・言語機能の向上】

【目標：パソコンスキルの向上】

【目標：自動車運転再開】

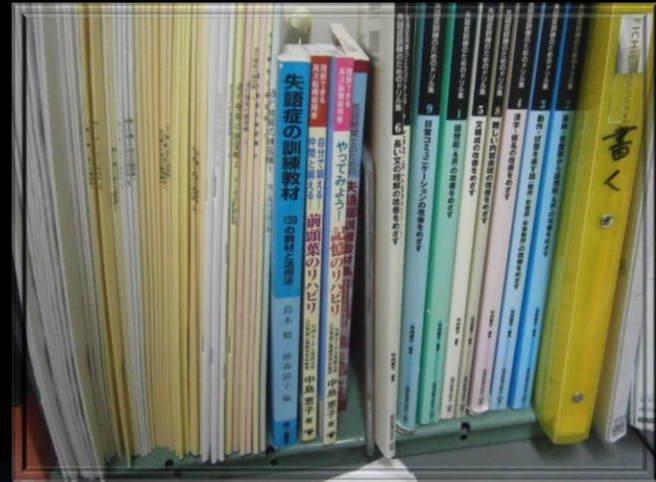
【目標：一般就労】

事例

支援内容

【目標:身体機能・言語機能の向上】

- 作業療法士、言語聴覚士、理学療法士による個別・集団訓練
- コミュニケーションコースでの失語ドリル訓練など



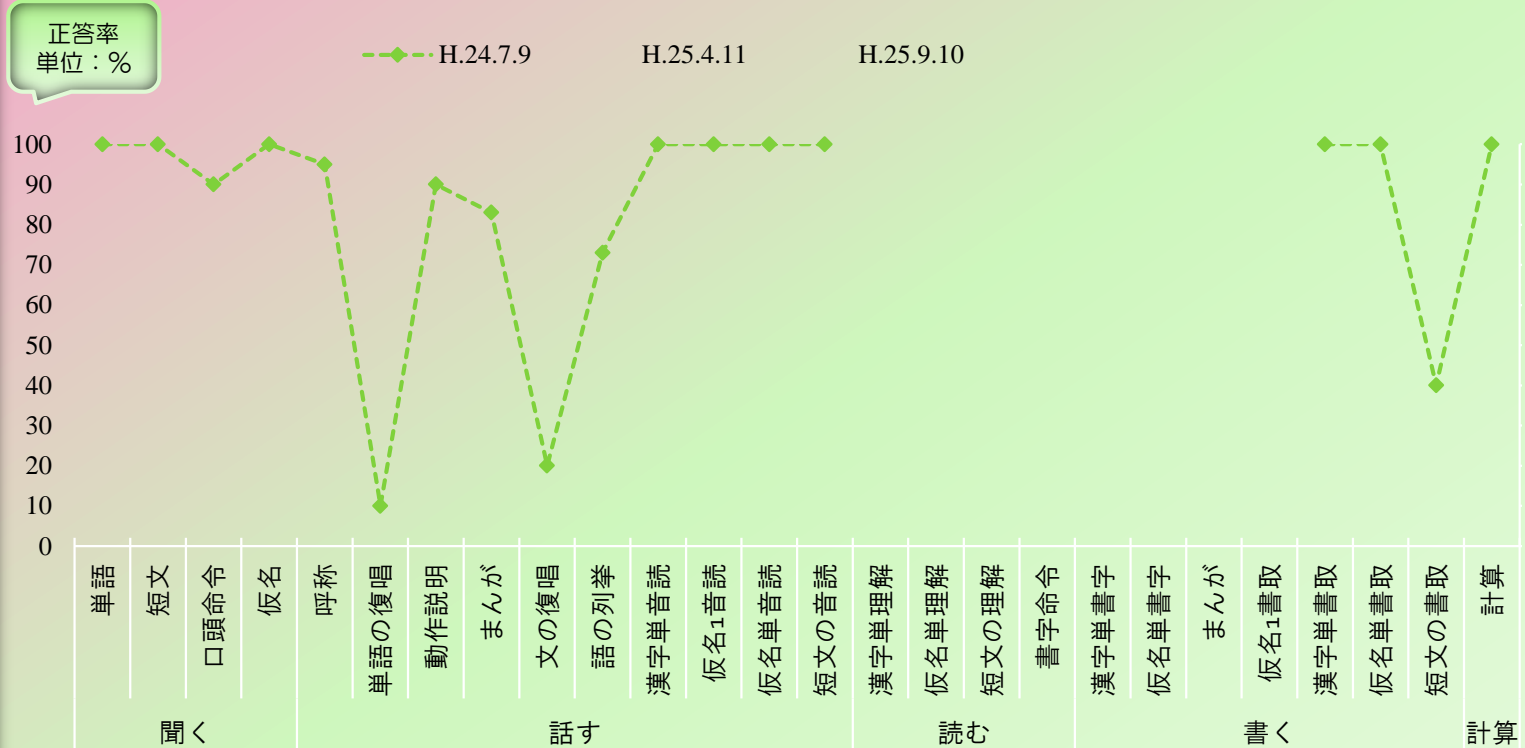
事例

支援内容

【言語機能】

■言語機能：標準失語症検査（Standard Language Test of Aphasia：SLTA）

- 失語タイプ：伝導失語
- 主な失語症状：接近行為、聴覚言語性短期記憶低下、復唱障害、音韻性錯語、音韻性錯書



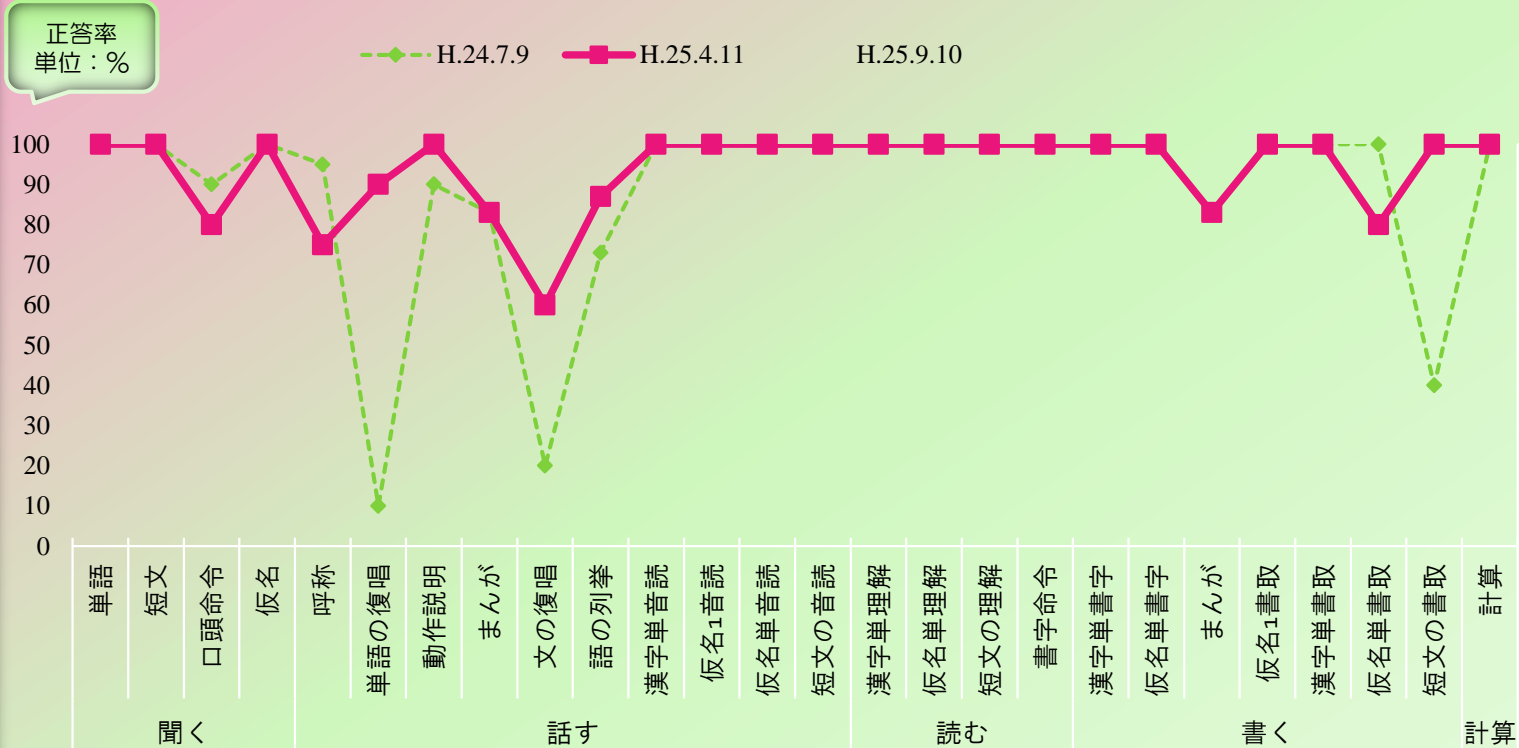
事例

支援内容

【言語機能】

■言語機能：標準失語症検査（Standard Language Test of Aphasia：SLTA）

- 失語タイプ：伝導失語
- 主な失語症状：接近行為、聴覚言語性短期記憶低下、復唱障害、音韻性錯語、音韻性錯書



事例

支援内容

【言語機能】

■言語機能：標準失語症検査（Standard Language Test of Aphasia：SLTA）

- 失語タイプ：伝導失語
- 主な失語症状：接近行為、聴覚言語性短期記憶低下、復唱障害、音韻性錯語、音韻性錯書

正答率
単位：%

—◆— H.24.7.9 —■— H.25.4.11 -●-▲- H.25.9.10



事例

支援内容

【目標: パソコンスキルの向上】

- パソコンコース、自主練習でパソコン資格取得のための学習
- 平成25年10月: 資格検定試験ビジネス能力認定 サーティファイ(ワード・エクセル)1級取得



ビジネス能力認定
サーティファイ

サイトマップ | 個人情報保護方針 | よくある質問 | CERTIFY ONLINE | 各種資料を閲覧してあります。お取崩しのご請求はできません。 | マイページ | ログイン | 資料請求はこちら | 無料!!

Google カスタム検索 | 検索 | 目を開い合わせ

HOME | サーティファイとは | 試験案内 | 個人の方 | 教育機関・企業の方

平成25年11月スタート!!
Microsoft Office 2013に
完全対応します。

詳しくは
こちら⇒

サーティファイソフトウェア活用能力認定委員会は、
Office2013対応試験をいち早く開始します。
いずれの試験も平成25年11月よりスタートします。

Excel* | Word | Access | PowerPoint*
簿記検定試験 | 文書処理試験 | ビジネスデータベース試験 | プレゼンテーション試験

情報処理能力認定委員会
情報処理技術者能力認定試験
C言語プログラミング能力認定試験
Java™プログラミング能力認定試験
Visual Basic®プログラミング能力認定試験
ワードプロセッサ技能認定試験
主な対象職種

個人の方
全国の公開試験会場や
随時試験会場で受験

教育機関・企業の方

システムエンジニア・プログラマー・クリエイター

事例

支援内容

【目標：自動車運転再開】

■平成25年7月：自動車学校にて自動車運転の適性検査受講



事例

支援内容

【目標：一般就労】

- 平成25年6月：地域障害者職業センターと職業相談の実施
- 平成25年6月：障害者就業・生活支援センターと就職相談の実施
- 平成25年9月：障害者合同就職面接会への参加。3社面接実施
- 平成25年10月中旬～下旬：事務作業を中心とした職場実習（10日間）
- 平成25年10月下旬：1社採用決定（障害者雇用）

就職先：A医療機関 職種：管理栄養士

仕事内容：栄養科診療報酬内容確認、栄養計画立案な

- 平成25年12^ど月：A医療機関にて勤務開始

事例

まとめ

- 脳出血発症後、約4年経過
- 運動麻痺、感覚障害が中重度レベル残存
- 失語やや改善したが、症状残存しておりコミュニケーションに時間要す場面あり
- 職業評価の検査上、いずれの課題も標準値より下回る



パソコンの資格取得

多機関と協働



一般就労(管理栄養士)

A colorful paper collage. At the top, a red banner with white Japanese text reads 'かんばれ' (Kanbare) and '東日本!' (Tohoku!). Below the banner, a large orange fish with a white eye and black outline is depicted. To the right, a red sunburst with blue rays is visible. On the left, there are blue and yellow paper elements, possibly representing waves or a flag. The background is a textured, light-colored paper.

かんばれ

東日本!

ご清聴ありがとうございました。